

「生き残るためにできること！」
 2月6日に開かれた、市民防災研究所講師の講演会には、93人も参加者がありました。鍋横地域で暮らす私たちの震災に対する備え、生き残るためのヒントをいっぱい聞きました。



鍋横かわら版



(発行)
 鍋横区民活動センター運営委員会
 〒164-0012 中野区本町5-47-13
 TEL:03-3383-2733
 FAX:03-3383-2734
 メール:nakano_nabeyoko@chic.ocn.ne.jp

鍋横区民活動センター運営委員会の地域活性化事業

「鍋屋横丁の由来」碑の改修を計画

「鍋屋横丁の由来」碑は、昭和54年、住民有志の努力と厚志により、三菱東京UFJ銀行中野支店前の都道植栽の中に設置され、鍋横の地名や歴史を今に伝えてきましたが、現状は風雨にさらされ損傷がひどく、判読も困難となっています。

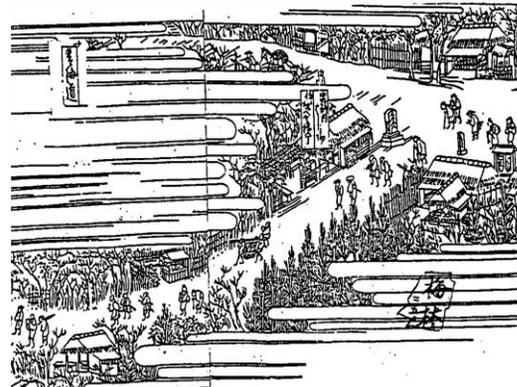
そこで、住民主体の鍋横区民活動センター運営委員会の発足を機会に、地域活性化事業の一つとして、この碑のリニューアルに取り組むことにしました。

改修は、地域活性化事業部会（江藤利雄部長）のもとに地域の文化財の再発見や修復・保存等に取り込む、「鍋横地区の文化財を守る会（仮称）」を設け、地域の皆さんに広く協賛の輪を広げていく計画です。

部会では、次ような活動にも今後取り組むことを考えています。

- 地域の歴史、変遷を長年、発掘、記録、発表しているグループ「なべよこ観察隊」に協力し、小冊子「見たい聞きたい記録したい」の5冊目の発行、既刊の4冊や貴重な写真記録などの電子データ化(DVD化等)。
- 活性化活動等の情報の発信、収集、交流の場として、平成24年度中に開設が予定される運営委員会のホームページの活用。
- 才能や特技のある方やまちづくりに関心のある「人財」を知り、交流できる機会や場としての「鍋横文化村（仮称）」の形成。
- まちが賑わうよう、地域の暮らしの目線での各商店会・街の事業などへの提案や協力、アドバイス。

※活動に興味のある方の参加、協力をお待ちしています。

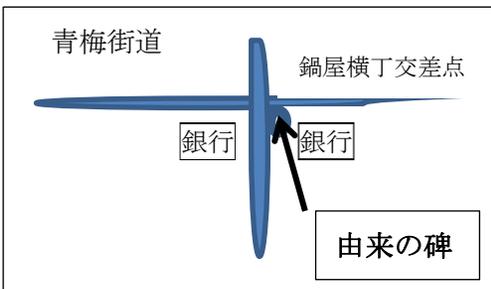


「堀之内妙法寺記」鍋屋横丁部分

青梅街道から銀行の角を南へ折れるあたり（現在の本町4丁目の一角）は、江戸時代の末、「鍋屋」という茶屋があったことから「鍋屋横丁」と呼ばれていました。鍋屋は広大な敷地に芳香を放つ二百本の梅園を営み、遊覧の客が多数訪れたそうです。

大正から昭和の初期までは「中野銀座」ともいわれるほど、街道筋の中では最も賑やかで、区内でもひとときわ繁華な所として知られていました。

江戸文政のころの鍋屋横丁の様子は、太田蜀山人の狂歌が添えられた絵図「堀之内妙法寺記」、や十辺舎一九の「誹語堀之内詣」でしのぶことができます。また、落語「堀之内」にも鍋屋横丁の地名が面白く登場します。



講演会「地域包括支援センターってなに？」
高齢者何でも相談所“包括支援センター”を知って、もっと利用しよう！

どんなときに介護保険が使えるの？
 介護保険の申請はいつ？
 階段の手すりをつけたいが・・・
 4月からの介護保険の見直しは？

日時 3月6日（火）午後1時30分～3時30分
 会場 鍋横区民活動センター洋室1号
 ※入場無料・申込み不要

講師 本町包括支援センター・宝満朱美看護士
 主催 鍋横区民活動センター運営委員会高齢者事業部会

↓運営委員会事務局 ☎ (3383) 2733

ジャズの世界で遊ぼう
ファミリー・コンサート

大人から、ママやパパと子どもたちが楽しめる、ジャズのコンサートです。中野区内で昨年の6月から活動を開始したジャズバンドの「おたまじゃくし」の、参加型のエンタテイメントショーで迫力ある生演奏を味わってください。

日時 3月24日（土）午後1時30分～2時30分
 （開場1時）

会場 鍋横区民活動センター青少年ホール
 ※入場無料・申込み不要

曲目 見上げてごらん夜の星を、星に願いを、シン
 グ・シング・シング、森のくまさん、ほか

主催 鍋横区民活動センター運営委員会健全育成事業部会

↓運営委員会事務局 ☎ (3383) 2733